

# 林景正

昭和、美濃の陶工

HAYASHI  
KAGEMASA



2019 2020  
11.29  → 2.24 月

【会場】土岐市美濃陶磁歴史館 第1展示室  
【開館時間】午前10時～午後4時30分(入館は午後4時まで)  
【入館料】[一般]200円(150円) [大学生]100円(70円) [高校生以下]無料  
\*( )内は20名以上の団体料金  
\*障がい者手帳をお持ちの方 [一般]100円 [大学生]50円  
【休館日】月曜日、祝日の翌日(1/13、2/11は開館)、年末年始(12/26-1/6)  
企画：公益財団法人 土岐市文化振興事業団  
【出品協力】多治見市美濃焼ミュージアム、土岐市美濃焼伝統産業会館、瑞浪市陶磁資料館  
写真：上 - 黄瀬戸大鉢(個人蔵) 下 - 黄瀬戸水指(個人蔵)

土岐市美濃陶磁歴史館

TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263

TEL.0572-55-1245 FAX.0572-55-1246

土岐市文化振興事業団ホームページ → <http://www.toki-bunka.or.jp/history>



昭和、美濃の陶工

# 林景正

HAYASHI  
KAGEMASA

又市に於て其の志ありて  
藤山桃山を慕ふ十年



黄瀬戸皿（個人蔵）

黄瀬戸具意呑（個人蔵）

1988	1977	1973	1971	1965	1958	1955	1953	1946	1891
S63	S60	S52	S48	S46	S40	S33	S30	S28	M24
97歳	94歳	86歳	82歳	80歳	74歳	67歳	64歳	62歳	55歳

## 【林景正 略歴】

岐阜県土岐郡泉村で生まれる  
家業の製陶業に従事  
美濃古窯出土の陶片に感動し美濃古陶の再現に意欲を燃やす  
実業家 前山久吉に招かれ鎌倉で作陶の技術指導をする  
鎌倉にて北大路魯山人と作陶技術について意見交換する  
土岐郡泉町に乙塚窯を築窯  
第1回岐阜県美術展で岐阜市長賞を受賞  
第59回伊勢神宮式年遷宮奉賛の作品を献納する  
土岐市第1回陶芸展で佳作を受賞  
岐阜県重要無形文化財黄瀬戸の保持者に認定  
土岐市政10周年記念功労者表彰を受ける  
第60回伊勢神宮式年遷宮奉賛の作品を献納する  
岐阜県功労者表彰を受ける  
勲五等瑞宝章を受章  
岐阜県芸術文化振興顕彰を受賞  
没（享年97歳）

美濃桃山陶復興に沸いた昭和初期、志野や織部が大量に出土した窯跡が点在する土岐市にも美濃古陶に魅せられた陶工がいました。林景正（1891—1988）は本名を賢造といい、明治24年、製陶業を営む家に生まれました。家業に従事するかたわら、近くの窯跡を歩いては手にした陶片を師として弟壮一とともに美濃桃山陶の再現に情熱を傾けます。昭和9年、実業家前山久吉に招かれ鎌倉で制作活動を行い、その間、北大路魯山人とも交流するなど見聞を広め、翌10年には地元乙塚窯を築窯して桃山陶の再現にますます力を注ぎました。昭和25年、弟壮一が美濃陶祖12代を継承し景秋を名乗る頃、賢造もまた景正を名乗ったと思われ、昭和32年には弟景秋が志野と織部において岐阜県重要無形文化財に認定されます。黄瀬戸、瀬戸黒、志野、織部をはじめとしたあらゆる美濃古陶の再現を試みた景正も、昭和33年、黄瀬戸において岐阜県重要無形文化財の認定を受けました。各地で陶芸家を名乗るものが出てくる時代を背に、景正は自らを陶工と位置づけ飽くなき探求心を燃やし、80歳を越える頃まで続いたおよそ50年にわたる制作活動の中で数多くの作品を世に残しました。没後30年が経過したいま、近年新しく収蔵された氏の作品を公開するとともに、明治、大正、昭和を駆け抜けた美濃の陶工林景正の視点を振り返ります。



黄瀬戸宝珠香合（土岐市美濃陶磁歴史館蔵）



総織部水滴（土岐市美濃陶磁歴史館蔵）



鼠志野食籠（個人蔵）



黄瀬戸胡蝶茶盃（土岐市美濃陶磁歴史館蔵）



線込み志野茶盃（個人蔵）



瀬戸黒茶盃（個人蔵）

イベント情報  
EVENT INFORMATION

《学芸員による展示解説》 参加費無料 要入館料 日時/1月19日(日)午後2時～

同時開催 収蔵品展『美濃桃山陶って何だろう』（第2展示室）

## 土岐市美濃陶磁歴史館 TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263 土岐市文化振興事業団ホームページ  
TEL.0572-55-1245 FAX.0572-55-1246 <http://www.toki-bunka.or.jp/history>

交通のご案内  
【鉄道】名古屋駅からJR中央本線「土岐市駅」下車 徒歩約10分 【自動車】●中央自動車道「土岐IC」から約7分  
●東海環状自動車道「五斗蒔スマートIC」から約5分 ●東海環状自動車道「土岐南多治見IC」から約10分

